

外郭団体ミッション遂行評価票

【平成26年度取組結果】

団体名	北九州埠頭 株式会社	所管課	港湾空港局 港営課				
団体に対するミッション		行財政改革大綱における見直し内容					
<p>①ガントリークレーン等の港湾施設のメンテナンス業務について、ノウハウの蓄積や人材の育成を行ながら、市に替わって実務を担うことで、港湾施設の24時間365日の安定稼動を実現し、信頼性の高い港湾運営に貢献する。</p> <p>②第3セクターの強みを活かし、国の制度に基づいた埠頭運営の効率化に向けて、中心的な役割(人材育成など)を担っていく。</p> <p>③これまで培ってきた高度なメンテナンス技術を活かし、地場企業の得意分野に対する技術協力を推進し、地域産業の振興、競争力強化に貢献する。</p>			<p>業務の徹底した効率化、コスト削減を図るとともに、これまでの業務遂行実績や技術力による優位性を生かした競争力の強化を図る。</p> <p>また、自主事業の収益拡大に向けて、これまで培った高い技術力やノウハウを最大限活かしながら、大型荷役機械等の保守点検業務の受注に向けた営業活動やその他PR活動等に取り組む。</p>				
ミッションに基づく中期計画							
3~5年後に 目指す状態	年々、港湾施設の老朽化が進む中で、故障による稼働停止回数の増加を防止し、現在の水準を維持し続けるため、即応体制の強化と技術力の更なる向上を図り、利用者が24時間365日、いつでも万全な状態で使用できるよう維持管理体制の強化を目指す。						
主な成果指標	年度ごとの目標及び実績(太枠は最終目標年度)						
	H25 実績	H26 目標	H26 実績	H27 目標	H28 目標	H29 目標	H30 目標
施設の稼働停止回数(ガントリークレーン)	平均年12回/基	平均年12回/基以内	平均年11回/基	平均年12回/基以内	平均年12回/基以内	平均年12回/基以内	平均年12回/基以内
施設の稼働停止回数(その他施設)	平均年2回/施設	平均年2回/施設以内	平均年1回/施設	平均年2回/施設以内	平均年2回/施設以内	平均年2回/施設以内	平均年2回/施設以内
即応対応時間	平均1時間	平均2時間以内	平均1時間14分	平均2時間以内	平均2時間以内	平均2時間以内	平均2時間以内
ミッションの遂行状況の評価(平成26年度)							
団体における評価	ガントリークレーン及びその他施設の故障率の低下及び即応体制の強化に取り組んだ結果、いずれの施設においても目標とする稼働停止回数及び対応時間を下回り、港湾施設の安定稼働というミッションにつながる成果をあげることができた。	市の評価	ガントリークレーン等の港湾施設について、高い技術力により、主な成果目標である常時安定した稼動を実現しており、信頼性の高い港湾運営に貢献している。				
今後の課題及び見直し内容	港湾の主要施設であるガントリークレーンは、1基を除き、設置後20年から30年が経過しており、今後、ますます老朽化が進む施設の安定稼働を維持するため、維持管理の方法を工夫し、更に効率的な管理を目指す。	団体への改善指導内容	引き続き、即応体制の強化、更なる技術力向上及び人材の育成に取り組むよう指導していく。				
その他~「行財政改革大綱における見直し内容」の取組み状況							
見直しの分類	一	平成27年2月に新設されたガントリークレーンのメーカー工場試験等に、弊社の技術員を派遣し、製造段階から積極的に関わることでメーカーの得意部分をカバーし、供用開始時からの安定稼働を実現することで地元企業の競争力向上に寄与するとともに、当社の高い技術力についてPR活動を行った。					